

市の人口(3月1日現在)

前月比

世帯数 11,041世帯 22世帯増

人口 男 20,802人 39人増

女 21,848人 16人増

計 42,650人 55人増



きれいな川を取りもどそう

山王川を総点検

美しい石岡をつくる市民の会

「昔、山王川には、フナがいたし、エビガニやどじょうもいて、子どもの頃よく遊んだものだ」という話、今の山王川を見る者にはとても信じられない。

ごみや汚水があふれ、川というイメージには程遠く、ドブという言葉がぴったり。もちろん住む魚などはいない。

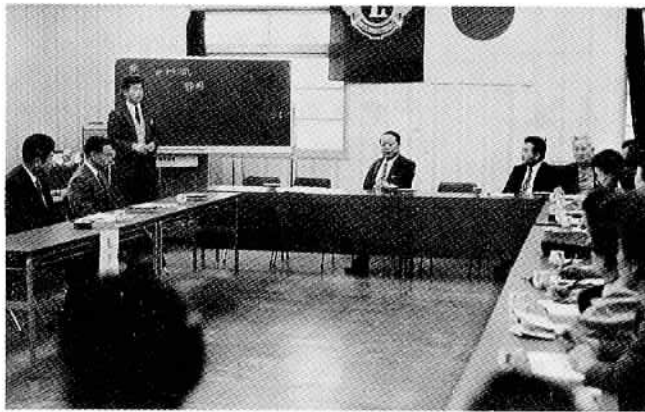
「美しい石岡をつくる市民の会」では、さる二月二十八日、県関係者、県民会議、山王川を利用する企業の方たちとともに、石岡二高下から六号国道までの約二キロメートルにわたり山王川の現状を調査しました。

現地は、あちらこちらにゴミが投棄され、にぎりきった水が流れており、県下一の汚染川という言葉にもうなずけます。

今後は、市民にゴミの不法投棄をやめるよう呼びかけるとともに市民の協力を得て山王川のゴミを清掃し、少しずつでもきれいな川にしていく計画です。

3 / 1974

— 228号 —



市生活安定緊急対策本部（本部長鬼澤市長）では、さる二月二十四日、常陽銀行会議室において消費者と業者の代表を招き物価問題をテーマとして話し合いを開きました。

消費者と業者が話し合いを持つことにより、互いに接点を見だし、より良い市民生活をつくりあげようとする試みの一つとして、対策本部会議の中で決ったものです。

物不足をどう考える 消費者・業者の話し合い

当日、消費者側からは石岡婦人会・東大橋婦人会・三村婦人会・東大橋若妻会の方々十七名、業者側は、西友ストア・丸大商店から三名、さらに行政相談委員・市関係者が出席し、約二時間にわたり熱心に意見の交換が行なわれましたが、予定された業者側の出席が少なかったのが目につきました。

会は、まず市長から「昨今の経済混乱というよりは経済狂乱というべき事態を迎えて市民のみなさんいろいろな苦勞をなさっていることと思います。地方自治体の立場

として、こういう経済問題に何ら法律上の権限はありませんが、だからといってほっておいて良いというものではありません。市自体でできるものは精一杯努力し皆さんの役に立てればということ。昨年の暮に生活安定緊急対策本部をつくり情報の収集や会議等を行なってきましたが、今日は直接消費者の皆さんから現在の消費生活でどういう問題があるか、また業者の方々にもおいでいただき卒直な意見交換をして、一つでも解決できる点があれば解決を図っていくという主旨の会であり、どうか有意義にこの会が進みまして今後の石岡の消費行政が一步づつでも前進できれば幸いと思います。」と挨拶があったあと、消費者側・業者側の意見の交換が行なわれ

ました。発言の主なものは次のとおりです。

【消費者】

- (1) 石油・チリ紙・洗剤等は、毎日値段が違っていたのですが、卸業者の方は、どういう機構でどのような話し合いで値段が違って、いったんのか私達に知らせしてほしい。
- (2) 業者のもう少し良いというようなことに対する道徳的な面の指導が必要ではないか。
- (3) 消費者としては、買いためという点で反省すべきところはありました。しかし、それは正確な情報がかみにくく、品がなくなるとか、値上がりするとかのうわさで不安にかられ買いため買いいそぎにはしてしまっているの正しい情報がほしい。
- (4) この商品はこの原料でできており、原料が上がればこの商品に影響するというような商品知識を、消費はもっと勉強する必要があります。
- (5) むだな包装をはぶけばそれだけ経費の節減ができ、価格の値下げにつながるのではないか。
- (6) 石油業界でやみカルテルが問題になっていますが、生活必需品にもそういうことがあったのではないか。

【業者】

- (1) パニックの状態は、業者・消費者の双方で作りあげてしまい皆に責任があったのではないか

- (2) 洗剤やチリ紙が不足しているといわれた時期には、品物がほとんど売れるのでいつも不足しているような錯覚をもっていたが、実際には以前の一・五倍くらいの品物は入荷していた。
- (3) 売りおしめといわれますが、古い在庫品はそのまま入った時の値段で売っている商店もあるということを見てもいい。
- (4) この先、品不足というような騒ぎに巻きこまれないで冷静に買い物をしていただきたい。
- (5) 石岡地区では零細な業者が多く、互いにしのぎを削っている中で、やみカルテルができるような状態ではない。
- (6) 洗剤の値段は、メーカーによってまちまちでまだ安定はしていない。

最初の話し合いということで結論を見いだすまでには至りませんでしたが、今後この種の話し合いの場を幾度も持つことと消費者団体の強化、正確な情報の収集に努めることにより、物不足・異常価格・買いため・買いいしめという市民生活にとって不幸な事態の回避乗り切りのための一助になるのではないかということを確めあいました。



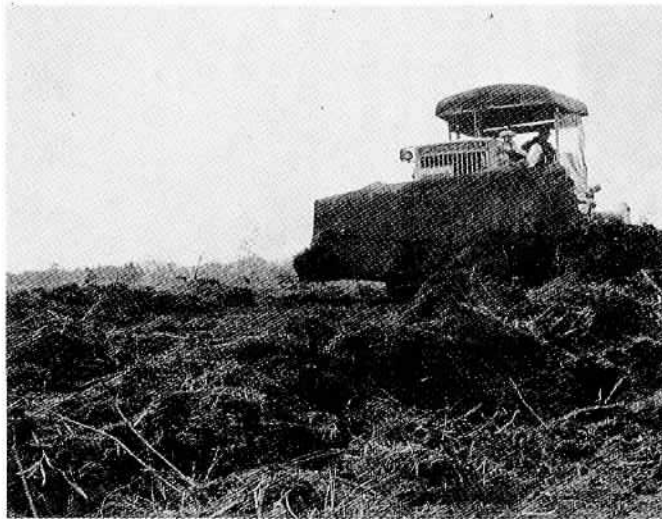
秩序ある市街地造成を目ざして

彦市山区画整理事業着工

東大橋六軒彦市山で二月二十日
区画整理事業のくわ入れ式が行な
われました。

この事業は、柏原工業団地への
企業進出により今後急激な人口増
加が予想されるため、市の指導の
もとに地権者四十名が彦市山土地
区画整理組合を設立し、大規模な
宅地造成を目ざしているもので、
総面積十八・八ヘ
クタール(五万六
千四百坪)居住計
画人口千三百人を
見込んでおり、内
には市員二十二メ
ートルの都市計画
街路をはじめとし
て十・六メートル
の区画街路や公園
・排水路・公共施
設などが整備され
完成予定の五十二
年には理想的な住
宅地が出現します

石岡市における
大規模な宅地造成
はこの彦市山区画
整理が最初のもの
で、柏原工業団地
を背景として一



も早い着工が待たれていました。
このほか八軒向、ばらき台、高
浜台、大谷津、東ノ辻地区にそれ
ぞれ区画整理事業が計画されてお
り、秩序ある市街地の造成がさら
に進められていきます。

こんなものはあひせんか

郷土の民俗資料

市教育委員会では、みなさんの
家に古くから伝わる生活用具など
すべての民俗資料を調査し、これ
らを調査表にまとめ、また、市へ
寄贈、貸与いただける資料は整理
保存して、いつでも市民が見学で
きるよう市民族資料館に保存展示
する計画を進めています。

わたしたち
の住む郷土の
移り変りと、
祖先から今日
までの暮らし
の歴史を知る
ために大切な
民俗資料を保
護し、保存す
るために是非
この調査にご
協力下さい。

(1) 調査方法

石岡市民俗
資料調査表が
市教育委員会
社会教育課に
ありますので
直接取りにき
ていただくか
または、電話でご連絡いただけ
ば調査表を送付します。(電話(3)
一一一一内線三七・三九)
調査方法については、用紙をお
渡しするときに説明します。

なお、調査の対象となるものは
古代から現代にいたるすべての
のですが、現代のものについては

(2) 調査内容
現在も使用、または利用してい
るか、まだ市販されていないもの

調査の対象となります。

区 分	品 名
衣 類	てっとう、はんでん、かさ、みの、くし、針箱、その他
食 類	モミ貯蔵おけ、たわら、ざる、しょう油たる、とっくり、箱ぜん、その他
住 類	かぎづるし、火ばち、あんどん、長持、ござ、発火具、その他
農 耕 用 具	たね入具、鎌(かま)、箕(み)、するす、きね、石うす、くすり棒、その他
山 樵 用 具	山図面、かすがい、なた、のこぎり、皮はぎがま、背負袋、その他
漁 撈 用 具	やな、箱めがね、ろ、かい、網、擬餌針、船大工用具、やす、その他
狩 猟 用 具	おとり籠、わな、弓矢、やり、火縄銃、山刀、かんじき、その他
養 蚕 用 具	種紙、たな、かご、飼育箱、桑つみ用具、糸車、その他
畜 産 用 具	たすな、腹かけ、まぐさ桶、鞍、烙印、鈴、その他
運 搬 用 具	背負はしご、もっこ、てんびん棒、牛馬具、荷車、道中着、その他
社 会 生 活	消防道具、縄はしご、十手、補縄、のし盆、祝儀袋、こうでん袋、その他
交 易	帳簿、銭箱、銭ざし、質札、はかり、そろばん、鑑札、貨幣、その他
民俗芸能・娯楽	ささら、太鼓、かね、笛、拍子木、しし頭、お手玉、かるた、羽子板、その他
民 俗 知 識	寺小屋の机、習字手本、教本、製薬用具、薬箱、まじない用具、墨つぼ、その他
信 仰	塚(古墳・経塚等)、屋敷神、百度札、おしらさま、わら人形、破魔矢、その他
人 の 一 生	岩田帯、安産護守、たらい、子負ひも、嫁入道具、離縁状、こうでん帳、その他
年 中 行 事	山入り供物、ひな人形、五月人形、こいのぼり、お盆のかざり、その他
その 他 の 資 料	かけじく、よろい、かぶと、剣、つぼ、瓦類、古文書類、考古書類、その他

団地の動脈一部貫通

根当・愛宕下線

柏原工業団地の中心を南北に抜ける根当・愛宕下線の一部が山林を切り開いて根当方面へ貫通しました。

根当・愛宕下線は、団地の動脈の一つとして計画されたもので、六号国道(幸町愛宕下)から団地の中心を通り真すぐ根当北小学校前へ出る総延長五千七百メートル、巾十八メートルの道路です。



北小学校より見た
根当・愛宕下線

今度貫通したのは、団地から根当へ抜ける延長四百二十メートルの部分で、これは昭和四十七年度に用地買収が始められ本年度改良工事が行なわれました。さらに、来年度には舗装を完了させ、団地入口からの完成部分二千メートルに続き供用開始されます。

また、団地入口から幸町愛宕下へ向けての部分については、いろいろ問題点が残されていて、未だ着工の見込みは立っておらず、団地関係者をはじめ各方面から促進を要望されています。

× ×

国民年金

国民年金の保険料を納める権利は、二年の時効によって消滅します。長い間保険料を納めないでいると、納付期限が不足して将来、年金を受けることができなくなってしまう。

そこで、何かの事情で長期間保険料を納めなかったために、すでに時効にかかっている期間があり、これからの期間の保険料を完納したとしても老令年金を受けることができないという人にも、年金を受ける権利を確保する機会を与えるために、すでに時効になっている期間の未納保険料についても、保険料を納めることができ、の特例が再びできました。

時効になった保険料

納付手続きは早目に

この特例を受けられる人は、現在国民年金に加入している人はもちろん、過去に加入していたが現在加入していない人もふくまれます。

また、国民年金に当然加入することになっただけで、加入の手続きをしていない人でもこの特例を受けることができます。

しかし、すでに国民年金の老令年金や通算老令年金を受ける権利ができた人は、除かれることになっています。

なお、国民年金に任意に加入していた期間については、この特例によって保険料を納めることはできません。

今回の特例によって納めることができる期間は、昭和四十八年四月一日前の当然加入することになっている期間のうち、保険料を納める権利が時効によって消滅した期間です。

納める保険料は月九百円で、未納期間の古い月の分から順次納めていくことになっています。

納付方法は、一括でも分割でもよいことになっていますので、二年間につごうのよい時に納めればよいことになりました。

納め忘れなどにより再び年金権の確保ができなくなるこの、ないよう計画的に納付して必ずこの期間内に完納するように注意して下さい。

不明の点についての問い合わせは、市役所国民年金係まで連絡下さい
TEL (三) 一一一
内線二八番



次の方から善意銀行へ預託がありました。
今後ともみなさんのあたたかいご協力をお願いします。

(敬称略)
〇二万三千五百三十八円
普隣幼稚園(富田町)

(國長 奥山りう)
〇十万円
市村 よし (若松町)

〇期限は昭和五十年十二月三十一日

お困りのことは悩まずに

気軽に行政相談委員に申し出下さい

今年の物不足、物価高騰について次のような苦情等があれば関係機関に連絡し、物価行政等の改善に活用しますので積極的に行政相談委員に申し出下さい。

一、〇〇という小売業者が標準価格を表示していない。

(対象品目)

灯油・液化石油ガス・チリ紙・トイレットペーパー

二、〇〇という小売業者(卸、生産者)が標準価格より高い価格で販売している。

三、〇〇という業者が過大な在庫をかかえ、買占め、売惜しみをしている。

(対象品目)

大豆・大豆油・大豆油かす・丸太・製材・合板・綿糸・綿織物・羊毛・医療用ガーゼ・羊毛糸・羊毛織物・生糸・絹織物・京花紙・ティッシュペーパー・印刷用紙・揮発油・灯油・軽油・重油・液化ガス・合成洗剤・砂糖・しょう油

四、〇〇という小売業者が、不当な抱合せ販売をしている。

五、〇〇という商品が、地元では異常に値上りしている。

(対象品目)



第二回青年祭開かれる

各地区より多数の参加者

第二回石岡市青年祭が二月九日・十日の二日間、市民会館を主会場に

により行政管理局長官から委嘱を受けた方で、自宅、定期の相談所等で苦情等を受付け、市と協力してこの苦情を関係機関にあっせん解決に努めるとともに、苦情等を行政の反省として行政の運営改善に資しています。

当市の行政相談委員は次の方です。

石岡市香丸町

小松崎 照司(マサヤさん)

電話 二二〇一三

場に青年祭実行委員会(会長 海東理一)の主催・市教育委員会の後援・美野里町青年団・石岡市茶道協会・石岡市YSCなどの協力により開かれました。

青年祭開幕の九日は午後六時より市民会館ホワイエに各地区青年約百名が集まり社交ダンスが行なわれ、日頃の練習で鍛えた腕前を披露しなごやかな雰囲気の中に明日への参加を誓い散会しました。

十日は青年の主張、オリエンテリング、演劇、歌声ホール、お茶の会やアトラクション(バンド演奏)のほか会員の写真展、生け花、手芸展などが行なわれました。

写真は青年の主張風景

青年の主張では、青年の思考、行動からにじみでて来るような主張が述べられ、また作品展会場には、会員八十五名というなかで、写真展に五十点、生け花・手芸展に三十五点と日常生活の中からの力作が数多く展示されました。

現在の新しいスポーツとして、ここ二、三年間に普及して来たオリエンテリングには五十名が参加し、午前十時に市民会館前をスタート、指示コースは市内鹿の子、染谷、宮部というコースを午後一時すぎまで地図を片手に汗とほこりにまみれながらも全員がゴールしました。

オリエンテリングは、主にヨーロッパを中心に行なわれているスポーツで、地図と磁針を用いて主催者が指示した方法で、指示された地点を発見しできるだけ短時間でゴールする事を競うスポーツで県内にもJOLC(日本オリエンテリング委員会)公認のコースが四コースもあり会員も年々増えて来ています。オリエンテリングに参加し、汗とほこりにまみれ、ゴールインした青年達は競技のなかで何を考え何を待たのせようか。

二日間にわたって各種の行事が行なわれ各地区から百名を越す参加者があり、盛会のうちに終了しました。現代の青年は全体的な協力心に欠け、自己本位な考え方であると云われますが、仲間同志が踊り語り合うなかには、そのよう

な行動は見うけられず、多くの青年仲間と手をつなぎ、現代の青年としての自覚と責任感、社会発展の推進力そのものでした。

今後は未加入の青年達にも青年祭その他の行事への参加入会の呼びかけにより一層の発展が期待されます。

書き損じた

はがき類の交換

郵便はがきや郵便書簡を書き損じたり、印刷を誤ったりしたときは郵便局へお持ちください。郵便局では、わずかな手数料で新しいはがき類と交換しております。

手数料は次のとおりです。

○一枚につき二円

・通常はがき

・往復はがきの往信部又は返信部のみ

・小包はがき

○一枚につき四円

・往復はがき

・郵便書簡(ミニレター)

○一枚につき五円

・外国はがき

○一枚につき十円

・航空書簡

※通常はがきには、暑中見舞はがき、年賀はがき、特殊はがきが含まれます。

国体だより

石岡に国体の使節

― 茂原市から記念の国体旗 ―

「水と緑のまごころ国体」を本年十月に控え、みなさんのご協力をいただきながら開催準備をすすめておりますが、このほど市役所に昨年の開催地茂原市から尾高正久助役ら五人が来訪、「水と緑の

まごころ国体」の成功を祈る茂原市長のメッセージを持参しました。昨年「若潮国体」を成功させた茂原市は、開催後二年以内に開く開催市町村に国体旗などを贈呈、激励するという慣例に従い、当市が本年茨城国体でパドミントン競技の開催地であることから茂原市が資料を持参しての友情訪問。

一行は、青木助役に国体旗と各種資料を渡し、大会の成功を願いました。

これに対し青木助役は、若潮国体の成功をたたえ、大会運営の苦労話などこまかく説明をうけました。

×

×

×

△写真△

茂原の一行と、国体旗を見る青木助役

問

石岡駅前には朝夕たいへん混雑します。とくに大型店舗の進出により、それに拍車がかかっています。が、歩行者の安全から駅前地下道をつくる計画はないのでしょうか。

答

駅前地下道については、国や県に接渉を行なってききましたが膨大な金がかかるうえに国庫補助も、もらえそうにないということと財政的にかなり難しい問題です。で、今後時間をかけて取り組んでいかなければならないと考えています。

市長との対話室

最近石岡でも建物の高層化が目立ってきましたが、ビル火災に対して市はどのように対処していくのでしょうか。

答

現在石岡には五階以上の建物が数軒ありますが、今後ますます高層建築が増えてくると思います。

ビル火災に対して一番には、その建物内部の火災に対する設備に万全を図らせることです。たとえばスプリンクラー（自動散水装置）の設置あるいは防火扉、避難階段などを整備させること、また、火災発生を想定した避難訓練の実施等が重要になると思います。

のでこれらについての行政指導にいつそう力を入れていきます。さらに、はしご車、科学消防車等の整備も高層建築の増え方によって総合的な検討を加えていかなければならないと考えております。

問

空地に生えた雑草が冬枯れして火災を引きおこす危険があります。市ではこれに対してどの

ような方策をたてているのですか

答

空地の雑草の問題については、火災予防の点から市民のかたから申し出のあったところ、また、市の方で気がついた場所等については文書をもって警告しているとともに、回覧等でも周知徹底をはかって、すみやかに刈り取るよう指導をしています。



野鳥を守りましょう

最近絶滅的傾向にある野鳥を市民一人一人の手で保護し、野鳥に「いいいの場」を与え美しい声の聞かれる野鳥を守り育てましょう

◎

野鳥はこんなに役に立っています。

◇害虫を毎日たべ、作物や緑を守ります。

◇美しい声を聞かせ、人の心の疲れをやわらげます。

◇可愛い姿を見ると、やさしい心が生まれます。

◇絶滅させてはならない貴重な文化財でもあります。

これら野鳥を捕獲又は飼養する場合には、許可が必要ですよ。ご注意ください。

カメラ スケッチ



天
ま
で
あ
が
れ
!!

子ども会たこあげ大会

市教育委員会・子ども会育成連合会主催の「第一回子ども会たこあげ大会」が二月二十四日柏原サッカー公園で開かれました。当日、冬へ逆もどりかと思える寒さのなか約三百名の子どもたちが自慢の自作のたこを引っかけて集合、大空で腕を競いあいました。

付き添いの親のなかには、昔取ったかねづかとはかり子どもからたこを取りかえす風景もあちこちで見られ、和やかなふん囲気がいっぱいでした。この催しは、これから毎年続けていく計画で石岡の季節の風物詩の一つとなるでしょう。



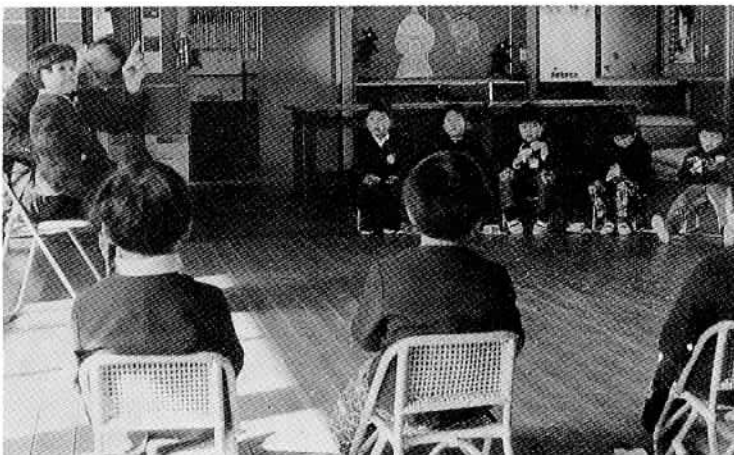
ママさん 体力テスト

日常生活の基本となる体力を確かめ、その結果に基づいて自分に適した運動を規則正しく行ない、体力をつけ健康に自信をもつて生活できるようにするため、市教育委員会で各種の体力テストを行なっています。

二月二十六日には石岡小学校でママさん体力テストが行なわれ、各学校のママさんバレーボールチームの方たちが参加。

垂直とび、ジグザグドリブル、急歩などのテストを受け少々バテきみの人もありましたが、普段の鍛錬の成果かテストの結果は良好、全員無事二十才台の体力を確保していました。

ぼくシンちゃんです



2月2日児童館に笑いの使節がやってきました。

高浜にお住まいの海老沢光義・すいさんご夫妻・シンちゃん・トコちゃんという名の人形を使っての腹話術に子供達は大喜び。

海老沢さんは、国鉄にお勤めのレッキとしたサラリーマンですが、腹話術はプロ級の腕前。

石岡に笑いを持ち込みたいということで、市社会福祉協議会の善意銀行に腹話術を預託し、仕事のかたわら各施設を回っています。

